



監視業務の自動化を実現

Hybrid MESSAGE



次世代統合運用ソリューションは国内導入実績No.1! (累計2500ライセンス以上)

業種・業態を問わず、24時間 365日運用をサポートする次世代統合運用ソリューション



提供サービス

パッケージをスムーズにご利用いただくための、導入、運用、保守などに関するサポートサービスをご用意しています。

●技術支援サービス

製品のインストール及び設定作業、オペレーション教育、移行業務の支援などを行います。

●コンサルティングサービス

弊社製品を利用したシステム構築に関するコンサルティング支援作業を実施します。
(成果物:現状分析報告書・運用計画書・移行手順書など)

●保守サービス

障害受付対応、操作方法のヘルプ、機能拡張などの保守業務をサポートします。ご要望により、24時間サポートにも対応します。

IBMi 搭載 Power Systems対応 次世代統合運用ソリューション



Hybrid MESSAGE

メッセージ監視ツール



トラブルへの迅速な対応で、損失を最小限に。



「IBMiマニフェスト宣言」とは、我々IBMパートナー企業がお客様の企業価値をより一層高める製品・サービス・ソリューションを今後もお届けしていくことをお誓いする共同宣言です。

「IBMiマニフェスト宣言」はこちらから => www.iforum.co.jp



○記載された商品の内容は、予告なしに変更される場合があります。○記載された会社名・製品名は、各社の商標または製品名です。

ヴァンキュラム ジャパン株式会社

■本社 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-8 東洋紡ビル
TEL:06-6348-5422 FAX:06-6342-4423

■東京事業所 〒130-0022 東京都墨田区江東橋2-19-7 富士ソフトビル
TEL:03-3846-5461 FAX:03-3846-5471

URL <http://www.vinculum-japan.co.jp>

●代理店



本紙は環境保護を目的とし再生紙を使用するとともに大豆油インキを使って印刷しております。



Hybrid MESSAGEは、『監視業務の自動化』を実現しました。

Hybrid MESSAGEは、いつ発生するかわからない重要なメッセージを常に監視し、リアルタイムで通知する運用ツールです。

オペレータの監視業務を自動化し、問題への早期対応を実現します。

監視対象、通知方法、リカバリ対策は、運用に合わせて多彩に設定できます。

また、リカバリ対策をナレッジ・データベースとして蓄積する事により、さまざまなトラブルに対するリカバリを迅速に実行する環境を整えます。



パッケージ機能

メッセージ監視

時々刻々と発生するメッセージから、重要なメッセージであるかどうかを判断します。

ジョブの死活監視

メッセージ内容から属性を判断し、指定された連絡方法に従って担当者に通知します。

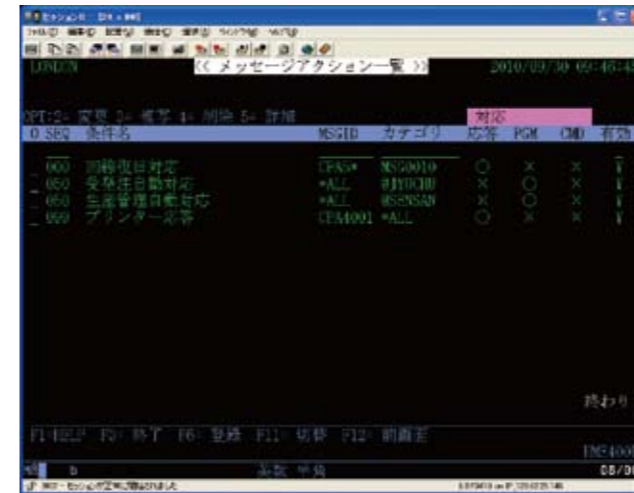
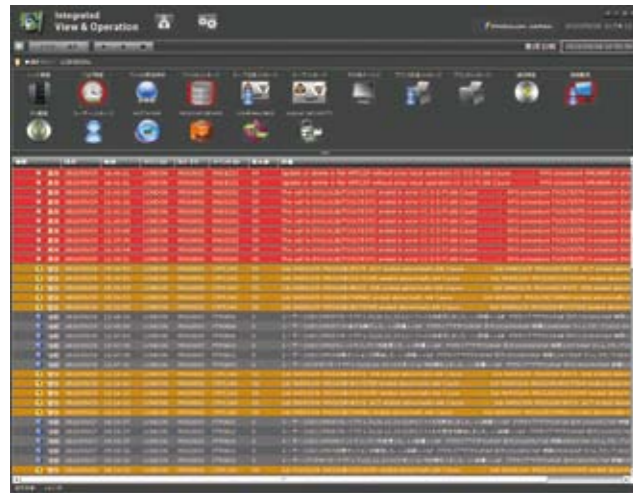
自動アクション

リカバリ対策を蓄積する事で、トラブルに対するリカバリを自動で実行します。

導入メリット

- MERIT 1 オペレータの監視業務を自動化し、コスト削減できます
- MERIT 2 早期に問題を発見し、迅速な障害対応ができます
- MERIT 3 障害メッセージをリアルタイムに担当者に通知します
- MERIT 4 障害時のリカバリ操作を登録すれば、対応作業を自動化できます
- MERIT 5 障害レポートを蓄積し、過去の障害対応を確認できます
- MERIT 6 複数のサーバーを集中して監視できます

日々の運用業務を集中化でスムーズに。



導入するとすぐに使える

標準的なメニューはすでに登録されているから、手間が省ける!

IBMi、PCへ導入するだけですぐに利用可能

通知すべき障害はすでに登録済み。自社に必要な運用メッセージを追加するだけで、簡単に監視運用を始めることができます。また、障害発生時に通知されるメッセージは、障害の内容ごとにグループ化し、アイコンを割り当てることで障害を簡単に監視することが可能です。

- 対応の必要な内容は登録済み
- 障害内容毎に分類済み

障害の多彩な通知

監視に必要なメッセージだけ連絡を受け取れる!

本当に必要な場合を判断し、多彩な表示、通知方法から選択

発生するメッセージの中から必要な内容を必要な時間帯に合わせて、通知先を設定することが可能です。通知の手段としてEmail、パトランプ、音声通知を利用し、夜間はハード障害のみ、日中は業務も含めてなど、多彩な通知が可能です。

- Email、パトランプなど通知方法を設定
- 通知する時間帯が選択可能

リカバリ作業の自動化

作業の自動化で、リカバリにかけていた時間が短縮された!

障害メッセージに対し、IBMi側で自動対応

回線障害などで対策プログラムを利用すれば簡単に回復出来てしまう障害については、障害内容に応じて対応の自動化を登録することが可能です。自動対応にはメッセージの情報を利用し、その時に合わせた判断を行わせることが可能です。一度登録した障害については、Hybrid MESSAGEがリカバリを行うため、対応の手間がかかりません。

- 応答条件を設定
- 自動でコマンドの応答やプログラムを実行

レポートの蓄積

履歴を残せるから、担当者の引継ぎもスムーズにできた!

過去の障害対応は蓄積され、同じ障害対応を検索、レポート検索も可能

障害対応の内容をレポートとして残せるため、過去の類似した障害を検索し、その時行った対応を簡単に呼び出すことができます。

- IBMiとPC双方でレポートの確認が可能
- レポートの印刷が可能
- 過去の対応を検索可能